

伝道弟子 みことば運動絶対性、使徒 2:14-21)	70人 祈り運動(ただ)	ミッションホーム(伝道運動唯一性)	専門(いやし)働き-いやしチーム
<p>▲三つの組織が(伝道弟子、70人、ミッションホーム)が同じように見なければならぬ「みことば運動」がある。みことば運動の鍵がある。</p> <p>▲序論 絶対性</p> <p>(1)永遠性-永遠の前からあったみことばを握った。</p> <p>(2)ただただのみことばを握った。</p> <p>(3)証人-証拠(使徒 1:8-ことば、生活)</p> <p>▲本論 そうすれば、ここから多くのことが出てくる。</p> <p>(1)伝道弟子 おもに教役者中心に起きること</p> <p>(2)70人-70人中心に起きたのが重職者であった。</p> <p>(3)家(ミッションホーム)-伝道運動が家に入っていた。</p> <p>▲結論 絶対的なメッセージ</p> <p>(1)みことばの絶対性</p> <p>(2)仕事の選択にも絶対性</p> <p>(3)人の選択にも絶対性</p> <p>1.伝道弟子(教会)</p> <p>(1)使徒 1:14 絶対的なメッセージを握って集まった人々</p> <p>1)使徒 1:1、イエスがキリストだと言うことに結論が出た人々</p> <p>2)使徒 1:3、神の国に結論が出た人々</p> <p>3)使徒 1:8、これから世界福音化はどうなるのかに結論が出た人々</p> <p>(2)使徒 2:1「五旬節の日になって…」(使徒 2:14-21、ヨエル 2:28、ゼカリヤ 4:6、使徒 1:8、みことばが成就したのだ)</p> <p>(3)使徒 2:42、講壇のみことばが成就して、人に、現場に伝えられたのだ。</p> <p>2.70人-重職者</p> <p>(1)使徒 2:9-11、重職者を通して関連している人がきたが 15ヶ国の門が開いた(プリスカ夫婦)</p> <p>(2)使徒 6:1-7、このみことばが重職者を立てる、そこに伝えられた。代表的人物がピリポとステパナ</p> <p>(3)使徒 11:19-30、「残った者、散らされた者」こういう人々が散らから全世界にみことば運動が起きた。</p> <p>3.家-ミッションホーム(MH)</p> <p>(1)マルコの家(使徒 1:12-14)-イエス様がオリーブ山で言われたメッセージを握って集まったのだ。</p> <p>(2)使徒 12:1-25、大きい迫害、危機があったとき、これも家で集まったのだ。</p> <p>(3)使徒 16:15、このみことばがルデヤの家で…</p> <p>(4)使徒 17:1-6、「ヤソフが家に迎え入れた」と記録されている。これがテサロニケ運動として起きた。</p> <p>(5)使徒 18:1-4、パウロとプリスカが出会い、1コリント 16:19 プリスカとその家にある教会(コリント)</p> <p>*結論-3つ結論の答えがくる。</p> <p>(1)みことばの絶対性</p> <p>1)時代-創世記 3:15、出 3:18、イザヤ 7:14、マタイ 16:16</p> <p>2)福音-福音の聖句を伝達したが、そうしたら自分の人生の変化が起きた。</p> <p>(2)仕事-選択の絶対性</p> <p>1)福音に益-福音に益な側に行く。</p> <p>2)伝道-伝道がなる側へ行く。</p> <p>3)一心、専心、持続が出てくる。</p> <p>(3)人-選択の絶対性</p> <p>1)受け入れ-すべての人を受け入れて</p> <p>2)超越-全てのものを超越して</p> <p>3)弟子-弟子を育てるのだ。</p> <p>▲伝道運動をしながら握らなければならないみことばだ。</p>	<p>*序論-ただ</p> <p>▲救われた者が祈りの答えを受ける最も鍵「ただだ」。</p> <p>(1)道-ただということとは、本当に道を知っているのだ。道を知る者「ただだ」。</p> <p>(2)分かる者、持った者-本当にキリストの奥義を分かる者、持った者が味わうのだ。</p> <p>(3)いやし-ただというとき、起きるのがいやしだ。</p> <p>(4)力-ただということを通じて、ただの力があるのだ。</p> <p>1.伝道弟子-「異なる世界(使徒 1:1,3,8)」</p> <p>▲神様がただという「異なる世界」を与えられた。これではなければ、絶対的な使徒 1:1 キリスト、使徒 1:3 神の国、使徒 1:8 ただ聖霊をおっしゃられた。</p> <p>(1)使徒 1:8、この契約を持って集まったのだ。</p> <p>(2)使徒 1:14、ひたすら祈りに専念したのだ。</p> <p>1)答え-キリストという答えを持ってただ</p> <p>2)味わうこと-神の国を味わいながらただ</p> <p>3)待つこと-使徒 1:8 契約を持って待ちながらただ</p> <p>(3)使徒 2:42、ひたすら祈りに努めたのだ。</p> <p>2.70人-「異なる力」</p> <p>(1)使徒 6:1-7、ただ信仰の満ちたし、ただ知恵の満ちたし、聖霊に満ちたされた働き人を立てた。</p> <p>(2)使徒 7:1-60、死-重職者がどの程度、信仰を持ったかという、死も恐ろしくない。</p> <p>(3)使徒 8:4-8、敵-ユダヤ人が見るとき、使徒 8:4-8 節は敵だ。「ただ」という答えを捜し出したのだ。</p> <p>(4)使徒 9:1-43、システム-多くの長老、重職者、執事が起きて、みことば運動を開いたが、これはシステムだ。</p> <p>(5)使徒 11:19-30、先入観-ユダヤ人のものすごい先入観をみ破るにたまたまだ。</p> <p>(6)使徒 12:1-25、法-集まれば死ぬようになる方を越える程、完全にただの祝福を味わうようになった。</p> <p>3.ミッションホーム(MH)-ひとりの力</p> <p>▲一人でも生き残れる、それぞれの力がミッションホームで起きた。</p> <p>(1)使徒 2:17、未来-本当にただの契約を握るようになれば、未来が見える。</p> <p>(2)使徒 9:36-43、ただの善行-善行をよくして、伝道運動をよくした(タビタ)</p> <p>(3)使徒 10:1-46、皮なめしシモン-ただの職業だ。</p> <p>(4)使徒 12:1-25、ただの死</p> <p>(5)マケドニア-使徒 16:15、使徒 17:6、コロサイ 4:15、1コリント 16:19</p> <p>*結論-祈りに対する重要部分</p> <p>(1)祈りの序論-いやしから受けなければならない。</p> <p>1)考え-考えから変えなければならない。すべての心配、不信仰、みな捨てていやさなければならない。</p> <p>2)心-みなさんが心もみな変えてしまわなければならない。</p> <p>3)霊的狀態-私の霊的狀態が変わらなければならない。</p> <p>(2)祈りの本論-聖霊の満ちし</p> <p>▲祈りの本論、神様がくださる最高の祈りの課題が聖霊の満ちたしだ。</p> <p>(3)祈りの結論-24 時力)</p> <p>▲祈りと結論が出たということは、24 時祈りにならなければならない。私が 24 時神様がくださる力を味わうべきだ。</p> <p>▲そうすれば見えるようになる。その時、その時ごとに私がしなければならぬただが見える。</p>	<p>*序論 唯一性の道</p> <p>▲伝道弟子+70人+ミッションホーム→伝道運動</p> <p>みことばの絶対性を悟れば、本当に福音が見える。そうすれば、答えが一つくる。それが何かすれば「ただだ」。ただの祈りを見つけたときに、みなさんは答えを正しく味わうようになる。そのとき、来る答えがある。それが何か。「唯一性の答えだ。この答えが私の個人にも唯一性の道が見える。</p> <p>(1)小学生-学校の前に聖書勉強する家(聖書にある伝道方法が見え始めた-唯一性の道)</p> <p>(2)中等学校-パン屋に呼び出して、紙で伝達(これを通して聖書で多くの手伝う弟子を見た。)</p> <p>(3)青年-いやしフォーラム、みことばフォーラム(聖書で多くの家、ミッションホームを発見した-唯一性の道)</p> <p>(4)ヨンド-ヨンドに入って、質問を投げて、答えを与えて…それが福音の手紙だ。聖書に見たところ答えがあった。それが書簡だ。</p> <p>1.伝道弟子→結論(使徒 1:1,3,8)</p> <p>▲伝道弟子が見た唯一性は何か。使徒 1:1,3,8 節と完全に結論が出てしまった。このとき神様が-</p> <p>(1)使徒 2:9-11、15ヶ国の門を開けられた。</p> <p>(2)使徒 2:41、みな防ぐのにも 3千人の弟子が起きた。</p> <p>(3)使徒 6:7、エルサレム全域でみことば運動</p> <p>▲みことばの絶対性-福音、祈りのただ、伝道の唯一性を見つければ良い。伝道を持って人を生かす方法は、唯一性の道が明確にある。</p> <p>2.70人→5つの現場</p> <p>▲重職者が5つの現場を見た。</p> <p>①黄金漁場がある。②信じているすべての所には救われる者を隠しておかれた。③文化と④福祉は伝道のものすごい方法だ。そして⑤すべての専門家、エリートが霊的問題がさらに多い。これを見てしまえば神様がみなさんにどんな答えをくださるのか。</p> <p>(1)宣教企業-みなさんの産業を宣教企業で…</p> <p>1)使徒 9:37-43、タビタ</p> <p>2)使徒 10:1-6、皮なめしシモン</p> <p>3)使徒 16:15、シルク商売-ルデヤ</p> <p>4)使徒 18:1-4、天幕-プリスカ夫婦</p> <p>(2)文化企業の祝福-使徒 17:1、使徒 18:4、使徒 19:8、会堂、これを変えてしまうのだ。</p> <p>(3)福祉企業の祝福-使徒 13:1-12、使徒 16:16-18、使徒 19:8-20</p> <p>3.ミッションホーム→答えを与える招き</p> <p>▲ミッションホームする方がどんな唯一性を持たなければならないのか。みなさんの家に呼んで答えをあたえる招きをしなさい。</p> <p>(1)大きい答え-このときから、みなさんに目に見える大きい答えをくださる。何か。助ける者、同労者、家主</p> <p>(2)さらに重要な答え-さらに重要な答えをくださる。同国人、認められる者、愛する者、労苦する者…</p> <p>(3)ローマ 16:17-20、サタンがあなたがたの足の前にひざまずくようになる。</p> <p>*結論</p> <p>▲このときから個人に唯一性の答えがくる。</p> <p>(1)300人伝道、受け入れ、導き</p> <p>(2)30 弟子-人生が変わる。</p> <p>(3)3千弟子-これで起きたのが 3千弟子運動</p>	<p>*序論</p> <p>▲これから正しく伝道運動しようとするれば「いやしチーム」を構成しなさい。これから 3団体、3企業を生かそうとするれば、いやしチームを作りなさい。</p> <p>1.基本いやし</p> <p>(1)みことばでいやし</p> <p>▲人に会えば最も基本に、先のみことばでいやしなさい。</p> <p>1)刻印-刻印されたことが変わらなければならない。そうすれば、奇跡が起こる。</p> <p>2)新しい刻印-そうすれば、みことばで新しい刻印になる。</p> <p>3)伝達-このときからは、いやしだけなるのではなくて、神様の力が伝えられる。</p> <p>(2)祈りでいやし</p> <p>1)考え-先に考えと心を変えなければならない。</p> <p>2)聖霊の満ちし-祈りが成り立ち始めれば聖霊に満たされる働きが起きる。答え中の答えが何か。祈りが成り立つことだ。</p> <p>3)24 時-それでは、どこへ行っても、その人が 24 時祈りになる。</p> <p>(3)伝道でいやし</p> <p>1)雰囲気-大学、社会に出て行けば雰囲気に勝てない。それでは、自然にこじめられる。</p> <p>2)唯一性-とこでみことば、祈り、伝道でいやされたら、唯一性の答えがきて見える。</p> <p>3)答え-このときからは、多くの人に答えを与えられる。そうすれば、新しい家族に、多くの人に唯一性まで答えを捜し出すようにしなければならぬ。</p> <p>2.病気のいやし-これから伝道の鍵だ。</p> <p>(1)訪ねて行くいやし-教会で必ずしなければならぬ。</p> <p>1)使徒 8:4-8、ピリポ執事が訪ねて行った。</p> <p>2)使徒 10:1-45、コルネリオの家に訪ねて行った。</p> <p>3)使徒 13:1-12、総督の家に訪ねて行った。</p> <p>(2)来るようにするいやし</p> <p>▲想像外に、今、高級人材の中にうつ病が多い。高級人材を探して、牧会者が直接訓練して送り出しなさい。</p> <p>1)コリント 16:19、プリスカ</p> <p>2)コロサイ 4:15、ヌンバ</p> <p>3)使徒 19:9-20、別に集めてメッセージを与え始めた。大きい奇跡が起こった。</p> <p>3.社会文化いやし-働かざる人を作らなければならない。</p> <p>(1)使徒 3:1-12、宗教団体に陥って死んでいく人々</p> <p>(2)使徒 8:4-8</p> <p>(3)使徒 13:1-12、ほとんど今シャーマニズムに捕えられている</p> <p>(4)使徒 16:16-18、多くの人が占術に陥っている。</p> <p>(5)使徒 19:8-20、多くの人が偶像に陥っている。</p> <p>▲この中では必ず芸能人を生かす高級戦略も使う必要がある。</p> <p>*結論-空いている現場</p> <p>(1)エリート霊的問題</p> <p>(2)新しい家族の背景-新しい家族の後には途方もない背景がある。この人をどのように生かすかが重要だ。</p> <p>(3)芸能、スポーツ界-特に芸能、スポーツ界。芸能、スポーツ界の大きい人物を握りなさい。彼らを変化させなさい。</p> <p>*結論-派遣伝道時代がくるだろう。</p>